

県内の少年非行(平成29年1月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成29年1月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は178人で前年同期(234人)に比べて56人(23.9パーセント)減少、不良行為少年は2,027人で、前年同期(2,203人)に比べて176人(8.0パーセント)減少している。

区分		年別	平成 29 年	平成 28 年	増 減	
			1 月 末	1 月 末	人 員	率 (%)
非 行 少 年	刑 法 犯	犯罪少年	111	159	-48	-30.2
		触法少年	36	40	-4	-10.0
		計	147	199	-52	-26.1
	特 別 法 犯	犯罪少年	21	16	5	31.3
		触法少年	1	5	-4	-80.0
		計	22	21	1	4.8
	ぐ犯少年		9	14	-5	-35.7
	合 計		178	234	-56	-23.9
	不良行為少年		2,027	2,203	-176	-8.0

2 刑法犯少年学職別の状況

区分		年別	平成 29 年	平成 28 年	増 減		
			1 月 末	1 月 末	人 員	率 (%)	
			構成比 (%)		構成比 (%)		
総	数	147	100	199	100	-52	-26.1
	未 就 学						
	小 学 生	9	6.1	17	8.5	-8	-47.1
	中 学 生	59	40.1	81	40.7	-22	-27.2
	高 校 生	43	29.3	56	28.1	-13	-23.2
	その他学生	5	3.4	8	4.0	-3	-37.5
	有 職	21	14.3	17	8.5	4	23.5
	無 職	10	6.8	20	10.1	-10	-50.0

3 初発型非行の状況

区分		年別	平成 29 年	平成 28 年	増 減		
			1 月 末	1 月 末	人 員	率 (%)	
			構成比 (%)		構成比 (%)		
総	数	85	100	114	100	-29	-25.4
	万 引 き	36	42.4	41	36.0	-5	-12.2
	オートバイ盗	10	11.8	10	8.8		
	自 転 車 盗	19	22.4	31	27.2	-12	-38.7
	占有離脱物横領	20	23.5	32	28.1	-12	-37.5
刑法犯少年に占める率 (%)		57.8	-	57.3	-	0.5	ポイント

4 街頭犯罪の状況

区分		年別	平成 29 年	平成 28 年	増 減	
			1 月 末	1 月 末	人 員	率 (%)
総	数	125	159	-34	-21.4	
	うち少年	37	71	-34	-47.9	
	路上強盗		9	-9	-100.0	
	ひったくり					
	車上ねらい		2	-2	-100.0	
	自動販売機ねらい		5	-5	-100.0	
	自動車盗	1		1		
	オートバイ盗	10	10			
	自転車盗	19	31	-12	-38.7	
	部品ねらい		3	-3	-100.0	
	強制わいせつ	6	3	3	100.0	
	器物損壊	1	8	-7	-87.5	
少年の占める率 (%)		29.6	44.7	-15.1	ポイント	

少年非行のその他の特徴

全刑法犯検挙・補導人員の14.6パーセント(前年同期比-3.9ポイント)を少年が占めている。

刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の52.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の18.4パーセントとなっている。

不良行為少年では、喫煙(1,209人)と深夜はいかい(669人)が全体の92.6パーセントを占めている。